PyFukuoka #7



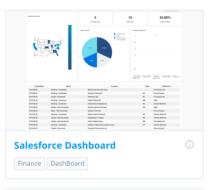
Dash で守破離



Support Vector Machine

Machine Learning

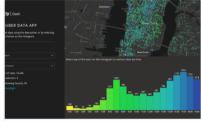


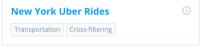
















おまえだれよ



- 田中丸 祐治 (たなかまる ゆうじ)
- Python好きの 日曜大工的なんちゃって データサイエンティスト (要は、ただのサラリーマン)



• 備忘録替わりにTwitter やってます:@malo21st



Dash を「守破離」で修得する





データ分析のウェブフレームワーク

- ・Flask plotly.js react.js で 実現
- ・Pythonのみで書ける(No JavaScript)
- ・インタラクティブな可視化・共有化

け破離

武道 や 茶道 など における 修 業 の 理想的なプロセス

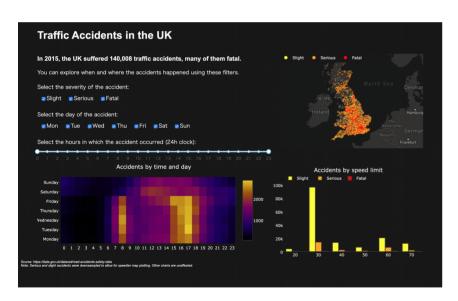




守:教えや型を忠実に守り 身につける

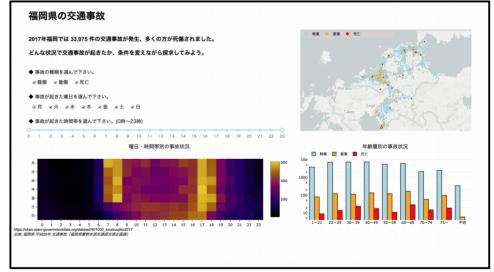


Dashで作成された英国の 交通事故サイトのソース コードがGitHubで公開





福岡県のオープンデータで、 福岡県の交通事故サイトに 写経(ローカライズ)





破:自分なりのやり方を模索する



福岡県の交通事故

2017年福岡では 33.075 件の交通事故が発生、多くの方が死傷されました。

どんな状況で交通事故が起きたか、条件を変えながら探求してみよう。

- ◆事故の種類を選んで下さい。✓ 軽傷✓ 重傷✓ 死亡
- ◆ 事故が起きた曜日を選んで下さい。 ▼月 ▼火 ▼水 ▼木 ▼金

抽出条件に 「被害者の年齢層」 を追加

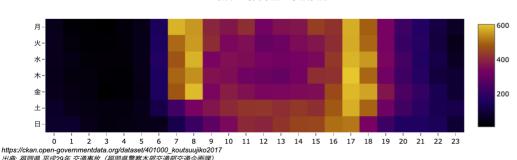
◆ 事故が起きた時間帯を選んで下さい。(∪,,

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

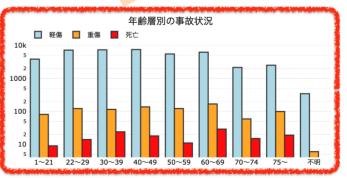
◆ 被害者の年齢層を選んで下さい。

□ 1~21 □ 22~29 □ 30~39 □ 40~49 □ 50~59 □ 60~69 □ 70~74 □ 75~ □ 不明

曜日・時間帯別の事故状況









離:新しいものを生み出す



保存済みデータの見える化は、 できたので



リアルタイムデータの 見える化 に挑戦 *!*

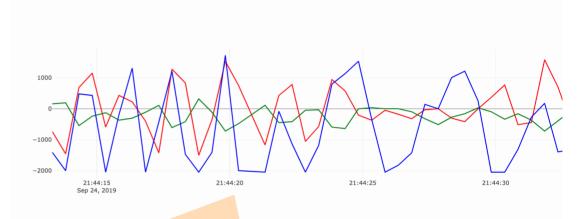


リアルタイムデータの見える化

micro:bit 3次元加速度センサーの値を見える化しています。

■X方向の加速度
■Y方向の加速度
■Z方向の加速度

DayTime: 2019-09-24 21:44:39 2



micro:bit の 3軸 加速度センサー リアルタイムデータ の見える化

v axis: -1056 z axis: -1136





デモンストレーション







結論めいたもの



・データ分析のウェブフレームワーク Dash を「守破離」で、 SPA を Dash で作成するスキルを修得できた。 (Single Page Application)

このスキルを ダッシュボード の作成に活用し たい。







・リアルタイムデータの見える化のスキルも修得できたので、 今後は、観測値(IoT など)のモニタリングに活用したい。





ご清聴ありがとうございました

本日の資料:

https://github.com/malo21st/PyFukuoka191010





(補足) 出典ほか



Traffic Accidents in the UK: https://traffic-accidents-uk.herokuapp.com

→ GitHub : https://github.com/richard-muir/uk-car-accidents

· Dash User Guide:

https://dash.plot.ly/?_ga=2.185610985.1752942775.1569173055-1359123450.1557581018

micro:bit : https://microbit.org/ja/

